

八王子学園都市大学いちょう塾への提供講座

第十一次古代史セミナー ～古田武彦先生を囲んで～

日本古代史 新考 自由自在(その7)

- ◆開催日:2014年11月8日(土)～9日(日) 1泊2日
 - ◆場 所:八王子セミナーハウス(東京都八王子市下柚木1987-1)
 - ◆主 催:公益財団法人 大学セミナーハウス
-



(昨年のセミナー風景)

日本古代史 新考 自由自在(その7)

今年の八月八日、わたしは八十八才となる。米寿である。孤立の道を歩んできた。欠陥多き身がここに至りえたのは、声なき声、声ある声、支えつづけて下さった多くの方々のおかげである。

学界や大手メディアはいつまでも「九州王朝説はなかった」「古田武彦という研究者はいなかった」という“擬勢”をとりつづけているけれど、当世流行の「偽装」の一標本に過ぎない。「多利思北孤」と推古天皇、男性を女性と同一人とする「非、道理」が全世界の心ある人々に「通じる」はずはないのである。

「青年は情熱をもって学問を愛する。」恩師村岡典嗣先生はフヒテの言を引用して別れの宴で言われた。わたしの十八才の時だった。その後、七十年へを経た。幸いに今、わたしはお答えすることができる。「老年もまた情熱をもって学問を愛しています。」と。

明日、わたしの生命が終えたとしても、全く悔いはない。できれば、生涯最後の日として今回の「八王子のセミナー」を迎えうことを願う。

その先、天がわたしにいかなる「未知の日月」を与えるか、わたしは知らない。あこがれのギリシヤのオリンポスの山下に至ることは“一場の夢”であろうけれど、「ギリシヤ語の単位をとりなさい。」と告げられた村岡先生の指示に従って日夜、「秒刻」を割くことくらいは許されていよう。死を迎える日、わたしは幸いである。

(古田 武彦)

【古田武彦先生 略歴】

- 1926年 福島県に生まれ、広島県で育つ
 1945年 旧制広島高校を経て東北大学に入学
 村岡典嗣に師事
 1948年 東北大学法文学部日本思想史科卒業
 長野県松本深志高等学校教諭
 1984年 昭和薬科大学教授
 1996年 同上定年退職後、京都府に在住



古田武彦先生
 (歴史学者・元昭和薬科大学教授)

【古田武彦先生 著書・DVD】

- | | | |
|-----------|-----------------------------------|----------------------|
| 1971年 | 『「邪馬台国」はなかった』 | 朝日新聞社 |
| 1973年 | 『失われた九州王朝』 | 朝日新聞社 |
| 1975年 | 『盗まれた神話』 | 朝日新聞社 |
| 1979年 | 『ここに古代王朝ありき』 | 朝日新聞社 |
| 1984年～85年 | 『古代は輝いていた』 全3巻 | 朝日新聞社 |
| 1985年 | 『古代史を疑う』 | 駸々堂 |
| 1987年 | 『よみがえる卑弥呼』 | 駸々堂 |
| 1988年 | 『古代は沈黙せず』 | 駸々堂 |
| 1989年 | 『吉野ヶ里の秘密』 | 光文社 |
| 1990年 | 『真実の東北王朝』 | 駸々堂 |
| | 『「君が代」は九州王朝の讃歌』 | 新泉社 |
| 1991年 | 『日本古代新史』 | 新泉社 |
| | 『九州王朝の歴史学』 | 駸々堂 |
| 1994年 | 『人麿の運命』 | 原書房 |
| 1996年 | 『海の古代史』 | 原書房 |
| 1998年 | 『古代史の未来』 | 明石書店 |
| 2001年 | 『古代史の十字路－万葉批判』 | 東洋書林 |
| | 『壬申大乱』 | 東洋書林 |
| 2002年 | 『古田武彦著作集親鸞・思想史研究編』 全3巻 | 明石書店 |
| 2006年～09年 | 『なかった 真実の歴史学』(創刊号～第六号) | ミネルヴァ書房 |
| 2010年 | 『「邪馬台国」はなかった－解説された倭人伝の謎』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『失われた九州王朝－天皇家以前の古代史』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『盗まれた神話－記・紀の秘密』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『邪馬壹国の論理－古代に真実を求めて』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『ここに古代王朝ありき－邪馬一国の考古学』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『倭人伝を徹底して読む』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『701 人麻呂の歌に隠された九州王朝』 《DVD》 | (株)アンジュ・ボーテ ホールディングス |
| 2011年 | 『倭弥呼』 | ミネルヴァ書房 |
| | 『よみがえる卑弥呼－日本国はいつ始まったか』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『古代史を疑う』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| 2012年 | 『古代は沈黙せず』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『真実の東北王朝』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『人麿の運命』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『古代史の十字路－万葉批判』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『壬申大乱』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『多元的古代の成立』(上)(下) | ミネルヴァ書房 |
| 2013年 | 『倭弥呼の真実』 | ミネルヴァ書房 |
| | 『九州王朝の歴史学』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『史料批判のまなざし』 | ミネルヴァ書房 |
| | 『現代を読み解く歴史観』 | ミネルヴァ書房 |
| | 『失われた日本』(復刊) | ミネルヴァ書房 |
| | 『真実に悔いなし－親鸞から倭弥呼へ 日本史の謎を解説して』 | ミネルヴァ書房 |
| 2014年 | 『古代は輝いていた I～III』(復刊) | ミネルヴァ書房 |

【スケジュール】

第1日:11月8日(土)

11:30 ~	受付
12:00 ~ 13:00	昼食
13:15 ~ 13:30	開会
13:30 ~ 15:00	講演
15:00 ~ 16:00	記念撮影(講堂にて) コーヒープレイク
16:00 ~ 17:30	講演
17:30 ~ 19:00	夕食
19:00 ~ 20:30	質疑応答 懇親会(古田先生を囲んで)

第2日:11月9日(日)

8:00 ~ 9:30	朝食・チェックアウト
9:45 ~	記念撮影(本館前にて)
10:00	古田先生ご出発 自由解散

※当セミナー開催期間中は、当ハウスにご寄贈いただいた古田先生の著書等をご自由にご覧いただけるスペースをご用意しております。

【実行委員】(コーディネーター)

荻上 紘一 大妻女子大学学長、公益財団法人大学セミナーハウス理事、東京都立大学元総長(数学者) ☆古田先生の著作をほとんど読破し、「弟子」と自認している。

【交通案内】(金額:きっぷ購入時、2014年6月1日現在)

①羽田→京王線北野駅下車

◆羽田→浜松町(東京モレール25分490円)→新宿(JR山手線25分200円)→北野(京王線特急40分340円)

◆羽田→品川(京急空港線25分410円)

→新宿(JR山手線外回り20分200円)→北野(京王線特急40分340円)

※北野駅からバス「野猿峠」下車(10分180円)、徒歩5分

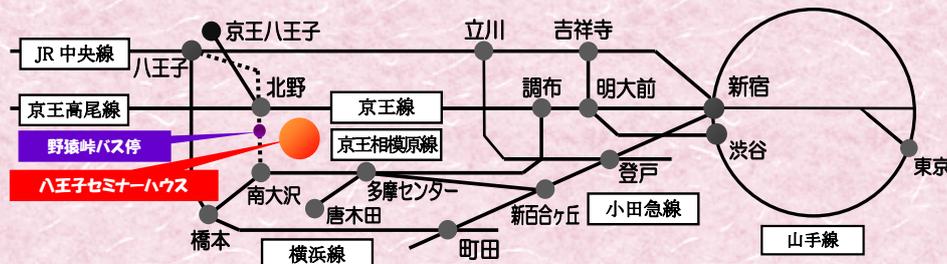
②東京駅→JR八王子駅下車(JR中央線特別快速50分800円)

③新横浜→JR八王子駅下車(JR横浜線快速40分640円)

※八王子駅南口からバス「野猿峠」下車(20分210円)、徒歩5分

④車ご利用の場合

中央高速道八王子I.C.より、八王子バイパスまたは、国道16号線で京王線北野駅方面へ8km、打越信号を經由し野猿街道へ、野猿峠信号を右折、約300m。



【募集要項】

◆募集人員◆

60名(先着順)※宿泊者優先

◆参加費◆ 14,850円、学生10,260円

(税・宿泊・食事代・資料代を含む)

※個室希望の場合は、別途1,540円の割増料金が
必要です。

◆申込方法◆

申込書に必要事項をご記入の上、下記宛に郵送(FAX)ください。ホームページ掲載の申込みフォームからも、お申込みいただけます。

※折り返し、参加決定通知及び当日のご案内などをお送り致します。1週間以内に連絡がない場合は、お手数ですが、お電話でご確認ください。

◆申込締切◆

2014年10月31日(金)(定員になり次第、締切)

◆その他◆

当ハウスは一般の宿泊施設としてもご利用頂いております。セミナーの前日または終了後の宿泊を希望される方は前もってご連絡ください。

【お申込み・お問合せ】公益財団法人大学セミナーハウス セミナー・留学生グループ



〒192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1
TEL: 042-676-8532 / FAX: 042-676-1220
E-mail: seminar-g@seminarhouse.or.jp
URL: http://www.seminarhouse.or.jp

